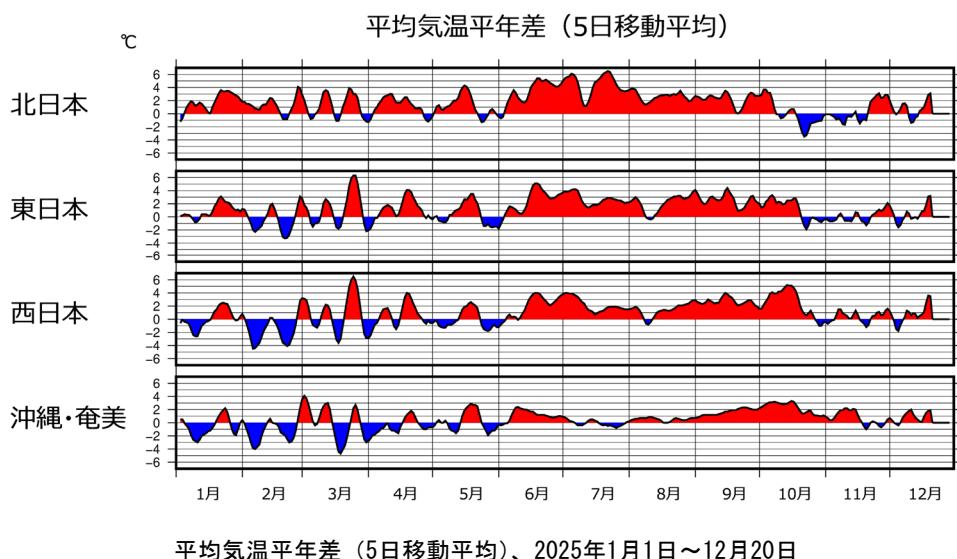


2025 年（令和 7 年）の日本の天候（速報）

2025 年（令和 7 年）の日本の天候の特徴：

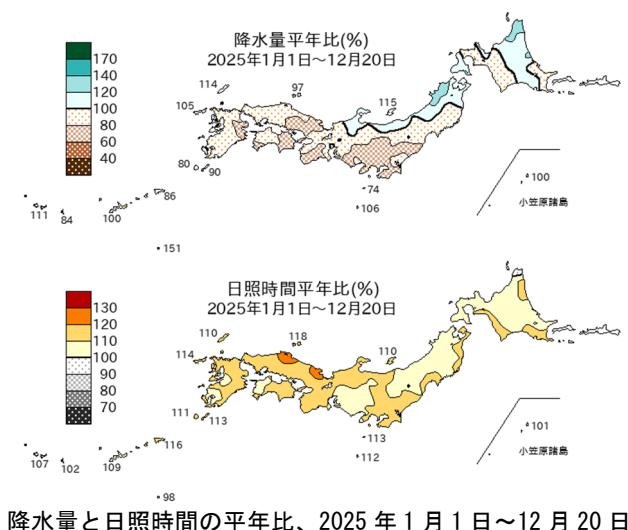
○年平均気温は北・東・西日本でかなり高くなる見込み

北日本を中心に暖かい空気に覆われやすかったため、年平均気温は北・東・西日本でかなり高くなる見込みである。北・東・西日本では夏の平均気温がそれぞれ1位の高温となり、全国153の気象台等のうち132地点（9地点のタイ記録を含む）で、夏の平均気温が1位の高温となつた。



○年間日照時間は北・東・西日本太平洋側、東・西日本日本海側、沖縄・奄美はかなりの多照で、西日本を中心に記録的な多照、年降水量は東日本太平洋側でかなりの少雨となる見込み

全国的に高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため、年間日照時間は北・東・西日本太平洋側、東・西日本日本海側、沖縄・奄美でかなり多く、特に西日本太平洋側では年間日照時間が1位の多照となる見込みである。東日本太平洋側では冬と夏から秋に低気圧や前線の影響を受けにくかつたため、年降水量はかなり少なくなる見込みである。



1 概況

北日本では春から秋、東・西日本では夏から秋、沖縄・奄美は秋に暖かい空気に覆われやすかったため気温の高い日が多く、年平均気温は北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かつた。夏は梅雨前線の活動が弱く、北・東・西日本は太平洋高気圧に覆われて晴れて気温が高い日多かつた。8月5日は群馬県伊勢崎の日最高気温が41.8°Cと、気象官署等とアメダスを含め、全国での過去最高を更新した。夏の平均気温平年差は北日本で+3.4°C、東日本で+2.3°C、西日本で+1.7°Cとなり、1946年の統計開始以降、それぞれ夏として1位の高温となつた。全国153の気象台等のうち、132地点（9地点のタイ記録を含む）で、夏の平均気温が歴代1位の高温となつた。秋は沖縄・奄美で期間の前半を中心に太平洋高気圧に覆われやすく、晴れて気温が高い日多かつた。秋の平均気温平年差は沖縄・奄美で+1.5°Cとなり、1946年の統計開始以降、秋として1位の高温となつた。

春から盛夏期に向かう季節の進行がかなり早く、梅雨入り、梅雨明けが記録的に早い地域もあつた。全国的に高気圧に覆われやすく晴れた日多かつたため、年間日照時間は北・東・西日本太平洋側、東・西日本日本海側、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側で多くなる見込みである。年間日照時間平年比は西日本太平洋側で112%となり、1946年の統計開始以降、年として1位の多照となる見込みである。年降水量は冬と夏から秋に低気圧や前線の影響を受けにくかつた東日本太平洋側でかなり少なく、北・西日本太平洋側と西日本日本海側で少なくなる見込みである。一方、4月は北日本日本海側で低気圧や前線の影響を受けやすい時期があつたため、年降水量は北日本日本海側で多かつた。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

年平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高くなる見込みである。広尾（北海道）、帯広（北海道）等の15地点で年平均気温の平年差が最高値を上回っており、小樽（北海道）、函館（北海道）等の5地点で最高値と同じ値となっている。

(2) 降水量

年降水量は、北日本日本海側で多くなる見込みである。一方、東日本太平洋側でかなり少なく、北・西日本太平洋側と西日本日本海側で少なくなる見込みである。前橋（群馬県）で年降水量の平年比が最小値を下回っている。東日本日本海側と沖縄・奄美では平年並となる見込みである。

(3) 日照時間

年間日照時間は、北・東・西日本太平洋側、東・西日本日本海側、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側で多くなる見込みである。大阪（大阪府）、松江（島根県）等の12地点で年間日照時間の平年比が最大値を上回っており、釧路（北海道）、佐世保（長崎県）等の9地点で最大値と同じ値となっている。

(4) 地域平均平年差（比）の1位の値の更新状況

- ・年平均気温の高い記録を更新した地域
 - 北海道地方
- ・年平均気温の低い記録を更新した地域
 - なし
- ・年降水量の多い記録を更新した地域
 - なし
- ・年降水量の少ない記録を更新した地域
 - なし
- ・年間日照時間の多い記録を更新した地域
 - 西日本*、西日本太平洋側、近畿地方、近畿日本海側、近畿太平洋側、中国地方、山陰、山陽、四国地方*
- ・年間日照時間の少ない記録を更新した地域
 - なし

(注)

- ・地域平均平年差（比）の1位の値の更新状況にはタイ記録も含んでいる。タイ記録は「*」で表す。

地域平均平年差（比）と階級（2025年）（12月20日までのデータによる）

	気温 平年差 °C(階級)	降水量 平年比 % (階級)	日照時間 平年比 % (階級)		気温 平年差 °C(階級)	降水量 平年比 % (階級)	日照時間 平年比 % (階級)	
北日本	1.7 (+)*	101 (O) 日 108 (+) 太 95 (-)	108 (+)* 日 106 (+) 太 110 (+)*		北海道	1.9 (+)*	104 (O) 日 106 (+) 才 112 (+) 太 98 (O)	108 (+)* 日 105 (+) 才 109 (+)* 太 111 (+)*
東日本	1.2 (+)*	85 (-)* 日 108 (O) 太 79 (-)*	111 (+)* 日 115 (+)* 太 111 (+)*		東北	1.5 (+)*	96 (-) 日 108 (+) 太 88 (-)	109 (+)* 日 106 (+) 太 111 (+)*
西日本	1.0 (+)*	86 (-) 日 91 (-) 太 82 (-)	113 (+)* 日 114 (+)* 太 112 (+)*		関東甲信	1.3 (+)*	76 (-)*	111 (+)*
沖縄・奄美	0.4 (+)	96 (O)	109 (+)*		北陸	1.3 (+)*	108 (O)	115 (+)*
					東海	1.1 (+)*	84 (-)	110 (+)*
					近畿	1.1 (+)*	80 (-) 日 79 (-)* 太 81 (-)	115 (+)* 日 118 (+)* 太 114 (+)*
					中国	1.1 (+)*	89 (-) 陰 93 (-) 陽 84 (-)	117 (+)* 陰 120 (+)* 陽 114 (+)*
					四国	0.9 (+)*	77 (-)	112 (+)*
					九州北部	1.0 (+)*	93 (-)	111 (+)*
					九州南部 ・奄美	0.7 (+)* 本 0.8 (+)* 奄 0.4 (+)	87 (-) 本 88 (-) 奄 84 (-)	112 (+)* 本 111 (+)* 奄 115 (+)*
					沖縄	0.4 (+)	100 (O)	108 (+)*

階級表示 -:低い(少ない) O:平年並 +:高い(多い)

*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)

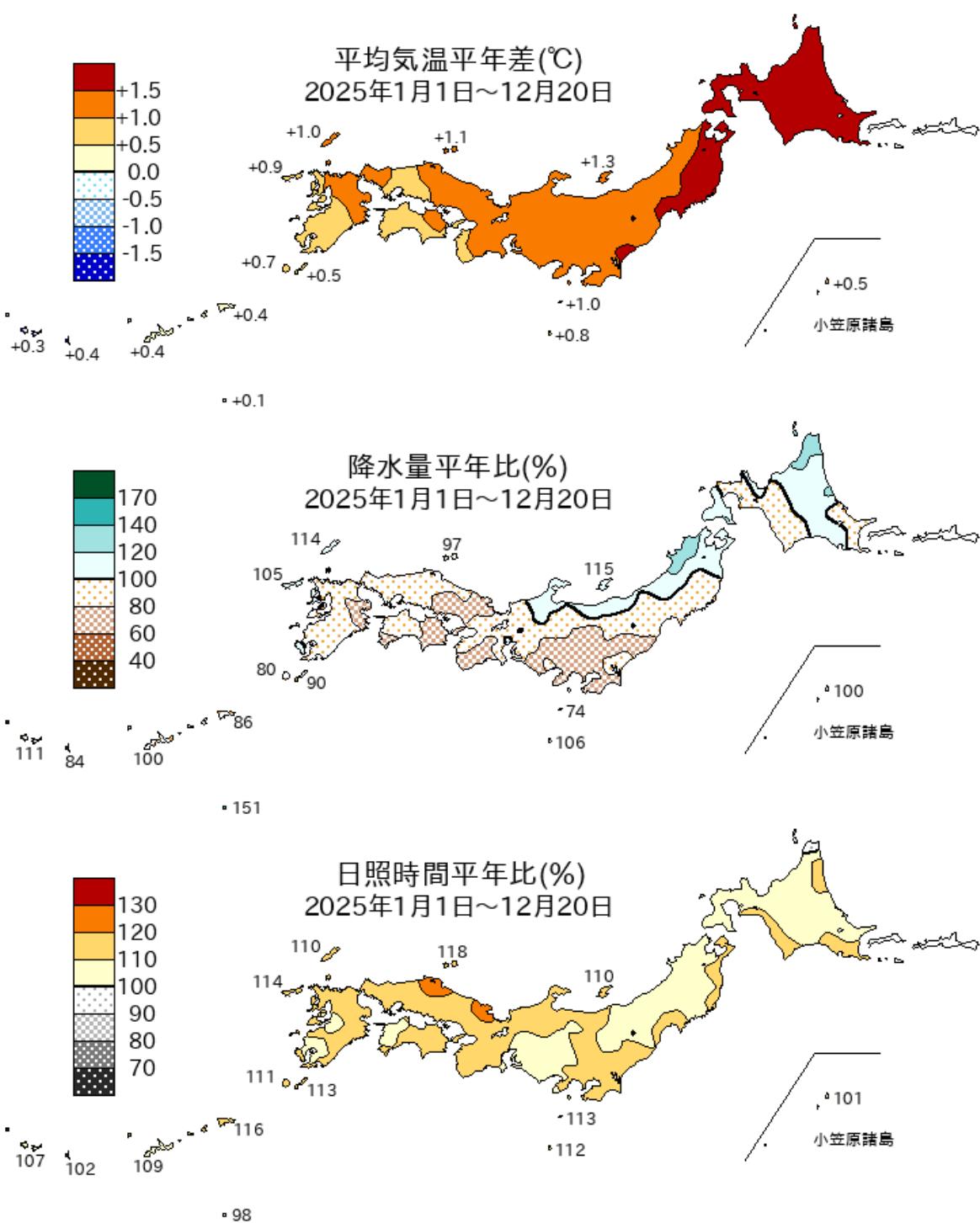
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美

太:太平洋側

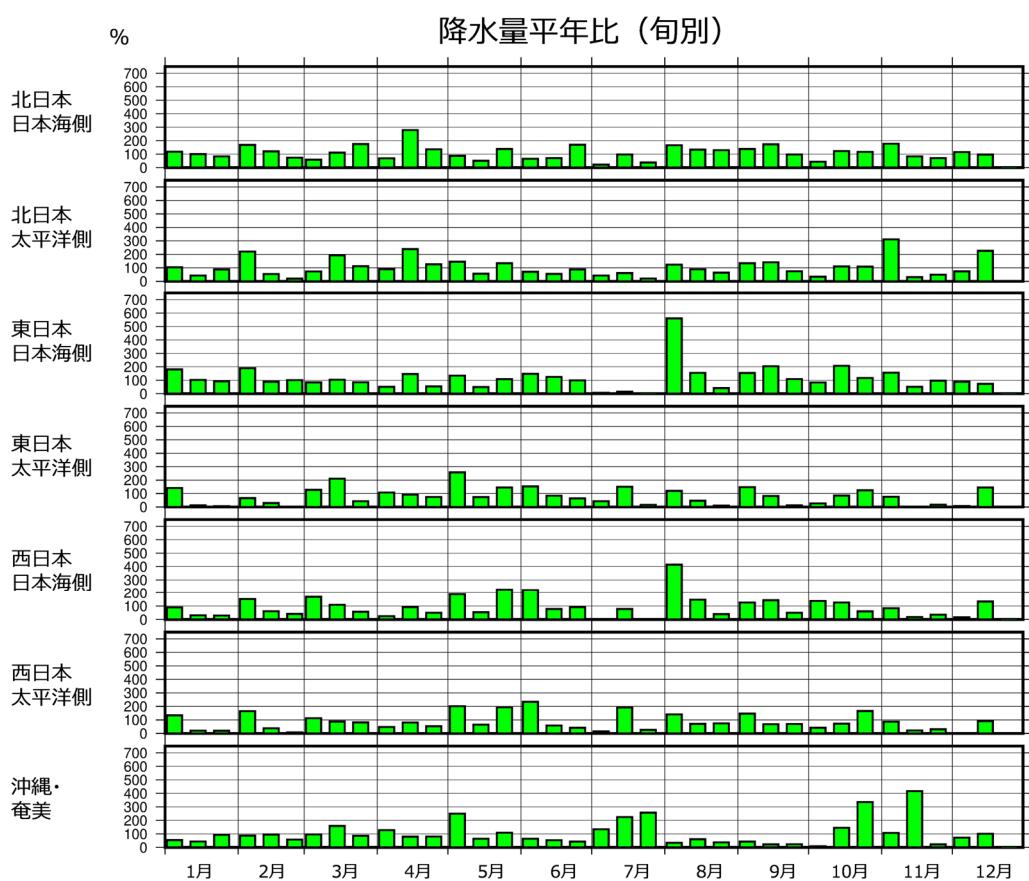
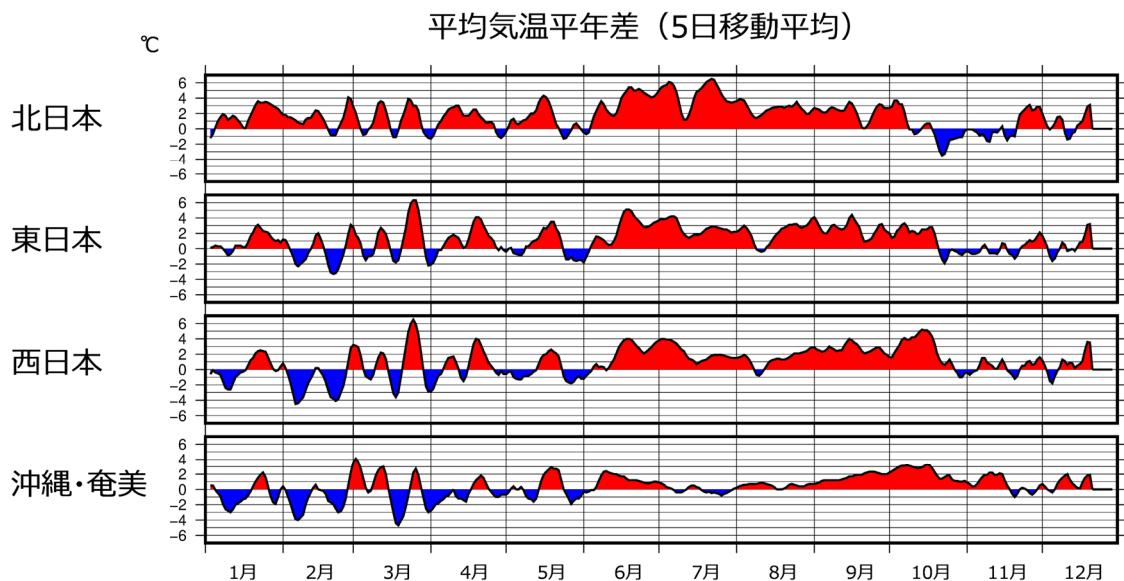
(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値である。

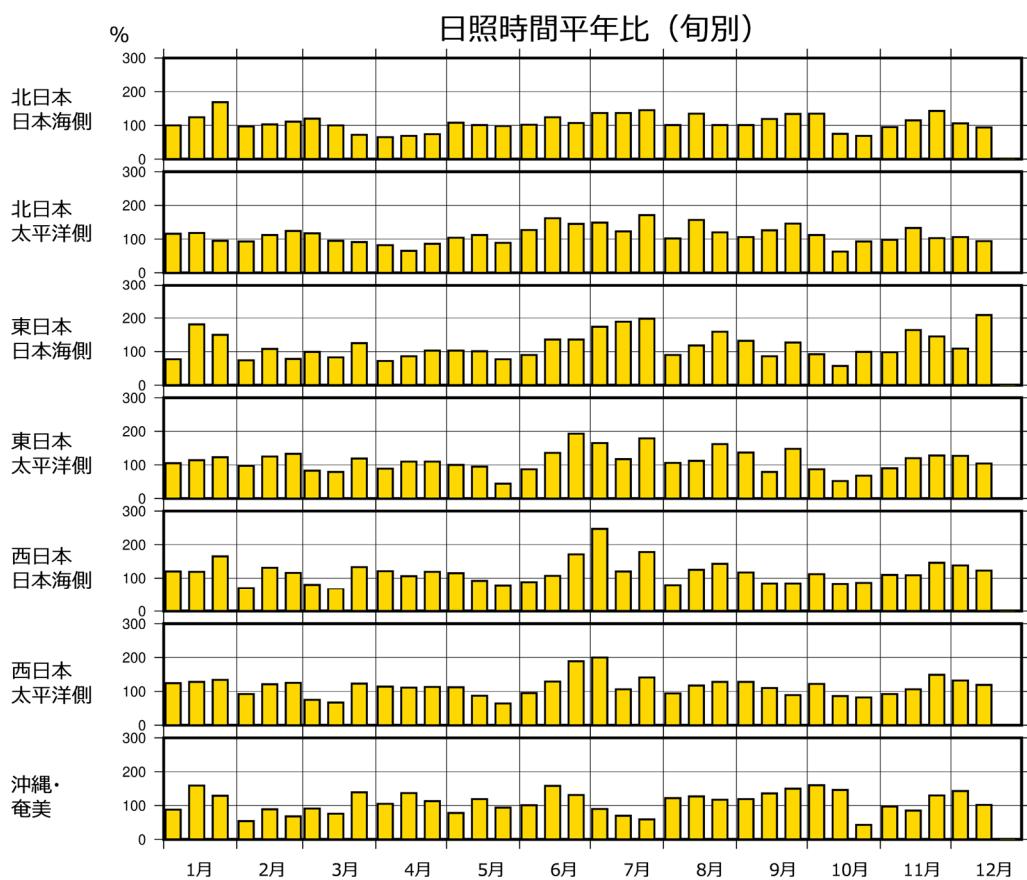
- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2025年）（12月20日までのデータによる）



地域平均平年差（比）の経過（2025年）（12月20日までのデータによる）





2025 年に観測史上 1 位の値（月、3 か月、年別値）を更新した地点数と地域

- ・全国 153 地点（降雪の深さ、最深積雪は 105 地点）の気象台等の統計値の中で、観測史上 1 位となった地点数を記載した。なお、地点の統計開始は官署によって異なる。
- ・値は 1 位を更新した地点数。タイ記録は含まない。タイ記録がある場合には「値タイ」として横に併記した。
- ・地域は観測史上 1 位（タイ記録を含む）となった地域を記載した（最深積雪を除く）。

	平均気温		降水量		日照時間		降雪の 深さ	最深 積雪
	高い 方から	低い 方から	多い 方から	少ない 方から	多い 方から	少ない 方から		
1 月	2、1 タイ			1	15 東、西、西日、西 太			
2 月	2、1 タイ			5	5			1
冬				42、1 タイ 東、東太、西、 西日、西太	31 北太、東太、西 太			
3 月			1					
4 月				1		11 北、北日、北 太		
5 月			2			1		
春						2		
6 月	116、6 タイ 北、東、西				5 北太			
7 月	88、10 タイ 北、東、西		2	9、1 タイ 東日	29 東、東日、西、西 日	3		
8 月	22、5 タイ		2	2				
夏	123、9 タイ 北、東、西			3	23 北、東、東日、東 太			
9 月	15、4 タイ 沖奄		1	1、1 タイ	3			
10 月	35、5 タイ 沖奄		1			3		
11 月			1	1				
秋	7、2 タイ 沖奄		1	1	2			
12 月								
年	15、5 タイ			1	12、9 タイ 西、西太			

平均気温の地域表示

北：北日本

東：東日本

西：西日本

沖奄：沖縄・奄美

降水量、日照時間、降雪の深さの地域表示

北：北日本 北日：北日本日本海側 北太：北日本太平洋側

東：東日本 東日：東日本日本海側 東太：東日本太平洋側

西：西日本 西日：西日本日本海側 西太：西日本太平洋側

沖奄：沖縄・奄美

各地方の梅雨入り、梅雨明けと梅雨の時期の降水量の地域平均平年比

地方名	梅雨入り(注1)	平 年	梅雨明け(注1)	平 年	梅雨の時期の降水量の地域平均平年比(注2)
沖 縄	5月5日頃(-)	5月10日頃	6月7日頃(-)*	6月21日頃	99%(0)
奄 美	5月5日頃(-)	5月12日頃	6月9日頃(-)*	6月29日頃	59%(-)*
九州南部	5月16日頃(-)*	5月30日頃	6月27日頃(-)*	7月15日頃	73%(-)
九州北部	5月16日頃(-)*	6月4日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	68%(-)
四 国	5月17日頃(-)*	6月5日頃	6月27日頃(-)*	7月17日頃	74%(-)
中 国	5月16日頃(-)*	6月6日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	54%(-)*
近 畿	5月17日頃(-)*	6月6日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	84%(0)
東 海	5月17日頃(-)*	6月6日頃	6月27日頃(-)*	7月19日頃	89%(0)
関東甲信	5月22日頃(-)*	6月7日頃	6月28日頃(-)*	7月19日頃	73%(-)
北 陸	5月22日頃(-)*	6月11日頃	6月29日頃(-)*	7月23日頃	50%(-)*
東北南部	6月23日頃(+)*	6月12日頃	7月18日頃(-)	7月24日頃	37%(-)*
東北北部	6月23日頃(+)	6月15日頃	7月18日頃(-)	7月28日頃	49%(-)*

(注1) 梅雨入り、梅雨明けには平均的に5日間程度の遷移期間があり、その遷移期間のおおむね中日をもって「〇〇日頃」と表現した。記号の意味は、(+)*：かなり遅い、(+)：遅い、(0)：平年並、(-)：早い、(-)*：かなり早い、の階級区分を表す。

(注2) 全国153の気象台・測候所等での観測値を用い、梅雨の時期（6～7月、沖縄と奄美は5～6月）の降水量を地域平均平年比で示した。記号の意味は、(+)*：かなり多い、(+)：多い、(0)：平年並、(-)：少ない、(-)*：かなり少ない、の階級区分を表す。

階級区分は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、以下のように振り分けている。

	3 3 %		3 3 %	3 3 %	
	1 0 %				1 0 %
梅雨入り 梅雨明け	遅 い		平年並	早 い	
	かなり遅い			かなり早い	
降水量	少 な い		平年並	多 い	
	かなり少 な い			かなり多 い	

3 季節別の天候経過

冬（2024年12月～2025年2月）：

- 気温は、沖縄・奄美でかなり低かった
- 降水量は、北・東・西日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美でかなり少なかった一方、東日本日本海側でかなり多かった
- 日照時間は、北・東・西日本太平洋側と西日本日本海側でかなり多かった
- 降雪量は、西日本日本海側で多かった

12月と2月を中心に、強い冬型の気圧配置が持続する時期があった。また、西日本や沖縄・奄美では、冬型の気圧配置が弱まった後にも、大陸からの冷たい高気圧に覆われやすかった。このため、冬の気温は、沖縄・奄美ではかなり低く、西日本では低かった。一方、1月に寒気の影響が弱く気温がかなり高かった北日本では、冬の気温が高かった。冬型の気圧配置が強まった時期に、北・東・西日本日本海側を中心に大雪となった所があり、冬の降雪量は西日本日本海側で多かった。また、冬の降水量は東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側で多かった。冬型の気圧配置の影響や高気圧に覆われて晴れの日が多く、低気圧の影響を受けにくかった北・東・西日本太平洋側と西日本日本海側では、降水量がかなり少なく、日照時間がかなり多かった。東・西日本太平洋側の冬の降水量は平年比がそれぞれ26%と38%で、1946/47年冬の統計開始以降で冬として1位、西日本日本海側では57%で冬として1位タイの少雨となった。また、冬の日照時間は、東日本太平洋側では平年比が117%で、1946/47年冬の統計開始以降で冬として1位、北・西日本太平洋側では平年比がそれぞれ111%と119%で1位タイの多照となった。低気圧の影響を受けにくかった沖縄・奄美では、冬の降水量がかなり少なかった。

平均気温：北日本では高かった。沖縄・奄美ではかなり低かった。西日本では低かった。東日本では平年並だった。

降水量：東日本日本海側ではかなり多かった。北日本日本海側では多かった。北日本太平洋側、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美ではかなり少なかった。

日照時間：北日本太平洋側、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側ではかなり多かった。北日本日本海側では多かった。東日本日本海側では少なかった。沖縄・奄美では平年並だった。

降雪量：西日本日本海側では多かった。東日本太平洋側ではかなり少なかった。北日本太平洋側では少なかった。北日本日本海側、東日本日本海側、西日本太平洋側では平年並だった。

春（3月～5月）：

- 気温は、北日本でかなり高かった
- 降水量は、北日本日本海側と北・東日本太平洋側で多かった
- 日照時間は、北・東日本日本海側と北・東日本太平洋側で少なかった一方、沖縄・奄美では多かった

北日本を中心に暖かい空気に覆われやすかつたため、春の気温は、北日本でかなり高く、東・西日本で高かった。一方、3月中旬や3月下旬から4月上旬にかけては沖縄・奄美を中心に強い寒気の影響を受けた時期もあり、全国的に気温の変動が大きかった。北日本日本海側と北日本太平洋側では、4月を中心にたびたび低気圧や湿った空気の影響を受けたため、春の日照時

間は少なく、降水量は多かった。また、東日本では、3月や5月を中心に低気圧や前線などの影響を受けやすい時期があったため、春の降水量は東日本太平洋側で多く、日照時間は東日本日本海側と東日本太平洋側で少なかった。沖縄・奄美では、4月を中心に高気圧に覆われやすい時期があり、春の日照時間は多かった。

平均気温：北日本ではかなり高かった。東日本、西日本では高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

降水量：北日本日本海側、北日本太平洋側、東日本太平洋側では多かった。東日本日本海側、西日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

日照時間：沖縄・奄美では多かった。北日本日本海側、北日本太平洋側、東日本日本海側、東日本太平洋側では少なかった。西日本日本海側、西日本太平洋側では平年並だった。

夏（6月～8月）：

- 気温は、北・東・西日本でかなり高かった。日本の夏の平均気温は最も高かった
- 降水量は、北・東日本太平洋側でかなり少なかった
- 日照時間は、北・東・西日本日本海側と北・東・西日本太平洋側でかなり多かった

日本付近では夏を通じて偏西風が平年より北に偏って流れやすく、全国的に暖かい空気に覆われた。また、梅雨前線の活動が弱く、北・東・西日本は太平洋高気圧に覆われて晴れて気温が高い日が多くなったため、夏の平均気温はかなり高かった。夏の平均気温平年差は、北日本で+3.4°C、東日本で+2.3°C、西日本で+1.7°Cとなり、1946年の統計開始以降、夏として1位の高温となった。全国のアメダス地点で観測された猛暑日の地点数の積算は、現在と比較可能な2010年以降では、最も多かった2024年の8821地点を超えて、9385地点となった。また、全国153の気象台等のうち132地点で、夏の平均気温が歴代1位の高温となった（9地点のタイ記録を含む）。地球温暖化等の長期的な気候変動の監視に用いる15地点の観測値による日本の夏の平均気温（＊）の基準値からの偏差は+2.36°Cで、これまで最も高かった2023年、2024年の+1.76°Cを0.60°C上回り、統計を開始した1898年以降の夏として1位の高温となり、3年連続の記録的な高温の夏となった。夏の日照時間は、太平洋高気圧に覆われやすかった北・東・西日本日本海側と北・東・西日本太平洋側でかなり多かった。夏の日照時間平年比は、東日本日本海側で140%、東日本太平洋側で137%となり、1946年の統計開始以降、夏として1位の多照となった。夏の降水量は、前線や低気圧の影響を受けにくかったため、北・東日本太平洋側でかなり少なく、西日本日本海側と西日本太平洋側では少なかった。沖縄・奄美では、6月と8月は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多くなったが、7月は台風や湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなった。春から盛夏期に向かう季節の進行がかなり早く、東北地方を除き5月に梅雨入り、6月に梅雨明けとなり、梅雨入り、梅雨明けが記録的に早い地域もあった。

平均気温：北日本、東日本、西日本ではかなり高かった。沖縄・奄美では高かった。

降水量：北日本太平洋側、東日本太平洋側ではかなり少なかった。西日本日本海側、西日本太平洋側では少なかった。北日本日本海側、東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

日照時間：北日本日本海側、北日本太平洋側、東日本日本海側、東日本太平洋側、西日本日本海側、西日本太平洋側ではかなり多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

秋（9月～11月）：

- 気温は、全国的にかなり高かった
- 降水量は、東日本日本海側ではかなり多かった一方、東日本太平洋側でかなり少なかった
- 日照時間は、北日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多かった

日本付近では秋の前半を中心に偏西風が平年より北に偏って流れやすく、暖かい空気に覆われやすかったため、秋の平均気温は全国的にかなり高かった。沖縄・奄美では、期間の前半を中心に太平洋高気圧に覆われやすく、晴れて気温が高い日が多くなったため、秋の平均気温平年差は+1.5°Cとなり、1946年の統計開始以降、秋として1位の高温となった。また、地球温暖化等の長期的な気候変動の監視に用いる15地点の観測値による日本の秋の平均気温（＊）の基準値からの偏差は+1.37°Cで、2024年の+1.97°C、2023年の+1.39°Cに次いで、統計を開始した1898年以降の秋として3位の高温となった。秋の日照時間は、太平洋高気圧に覆われやすかった沖縄・奄美と移動性高気圧に覆われやすかった北日本太平洋側でかなり多く、北・東日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。秋の降水量は、低気圧や前線の影響を受ける時期があった東日本日本海側ではかなり多く、北日本日本海側で多かった。一方、低気圧や前線の影響を受けにくかった東日本太平洋側ではかなり少なく、西日本太平洋側で少なかった。

平均気温：北日本、東日本、西日本、沖縄・奄美ではかなり高かった。

降水量：東日本日本海側ではかなり多かった。北日本日本海側では多かった。東日本太平洋側ではかなり少なかった。西日本太平洋側では少なかった。北日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

日照時間：北日本太平洋側、沖縄・奄美ではかなり多かった。北日本日本海側、東日本日本海側、西日本太平洋側では多かった。東日本太平洋側、西日本日本海側では平年並だった。

（＊）観測データの均質性が長期間確保でき、かつ都市化等による環境の変化が比較的小さい地点から、地域的に偏りなく分布するように選定した15地点（網走、根室、寿都、山形、石巻、伏木、飯田、銚子、境、浜田、彦根、宮崎、多度津、名瀬、石垣島）の気象台等の観測値を用いた統計

4 全国気候表 2025年

全国気候表 (12月20日までのデータによる)

地 点 名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) (h)	(%)
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)			
札幌	11.5	(+1.9)	1114.0	(101)	140	1806.7	(107)
稚内	9.2	(+1.8)	1339.5	(125)	177	1410.9	(98)
北見枝幸	8.8	(+2.1)	1356.0	(120)	174	1638.0	(111)
旭川	9.4	(+1.7)	1182.5	(111)	159	1580.6	(102)
留萌	10.0	(+1.6)	1122.5	(101)	156	1600.9	(107)
羽幌	9.9	(+1.6)	1570.0	(122)	163	1549.0	(101)
岩見沢	10.1	(+1.7)	1120.0	(93)	157	1737.8	(105)
俱知安	9.2	(+1.6)	1337.0	(92)	181	1536.1	(107)
小樽	10.8	(+1.6)	1331.0	(108)	155	1710.8	(109)
寿都	11.0	(+1.8)	1210.0	(100)	155	1516.6	(109)
網走	9.2	(+1.9)	791.5	(96)	111	1882.3	(104)
紋別	9.1	(+2.1)	1015.0	(121)	127	1789.6	(109)
雄武	8.6	(+2.2)	1006.5	(112)	120	1792.8	(112)
釧路	9.0	(+2.0)	1175.0	(111)	91	2093.9	(111)
根室	8.9	(+2.0)	881.5	(86)	106	1984.8	(111)
帶広	9.7	(+2.1)	903.5	(100)	92	2085.0	(106)
広尾	9.8	(+2.2)	1477.5	(88)	119	1978.2	(112)
室蘭	11.2	(+2.0)	985.0	(85)	119	1872.2	(110)
苦小牧	10.1	(+1.8)	1186.0	(97)	119	1877.8	(113)
浦河	10.3	(+1.7)	1066.0	(97)	120	2024.3	(113)
函館	11.6	(+1.8)	1395.0	(121)	139	1853.9	(108)
江差	12.2	(+1.5)	1262.5	(106)	147	1475.0	(104)
青森	12.7	(+1.6)	1492.0	(115)	156	1712.4	(109)
深浦	12.5	(+1.2)	1925.5	(130)	172	1462.4	(103)
むつ	12.0	(+1.8)	1311.0	(100)	137	1783.0	(115)
八戸	12.7	(+1.8)	1053.5	(103)	101	1991.5	(111)
秋田	13.8	(+1.4)	2045.5	(121)	181	1556.1	(103)
盛岡	12.6	(+1.6)	1245.0	(99)	129	1744.5	(106)
大船渡	13.6	(+1.6)	1350.0	(89)	86	1823.4	(107)
宮古	13.0	(+1.8)	1155.5	(86)	87	2049.2	(112)
仙台	15.0	(+1.8)	1029.5	(82)	82	2043.6	(114)
石巻	13.8	(+1.5)	1016.0	(94)	90	2113.4	(112)
山形	13.9	(+1.4)	1121.5	(96)	125	1716.5	(108)
新庄	12.8	(+1.4)	1933.0	(101)	173	1425.1	(108)
酒田	14.7	(+1.4)	1937.0	(101)	173	1618.8	(106)
福島	15.2	(+1.4)	950.0	(80)	98	1881.2	(110)
若松	13.8	(+1.4)	1138.0	(94)	138	1687.8	(105)
白河	13.7	(+1.4)	1126.0	(78)	112	1943.0	(111)
小名浜	15.6	(+1.5)	992.5	(70)	85	2211.8	(110)
水戸	16.1	(+1.6)	1204.0	(89)	84	2199.7	(114)
館野(つくば)	16.1	(+1.4)	1111.5	(85)	89	2153.8	(111)
宇都宮	16.1	(+1.4)	1105.5	(73)	95	2097.3	(111)
日光	8.8	(+1.2)	1784.5	(82)	123	1827.1	(107)

前 橋	16.9	(+1.5)	784.0	(63)	82	2323.3	(112)
熊 谷	17.3	(+1.5)	927.5	(72)	88	2279.7	(112)
秩 父	15.2	(+1.3)	905.5	(66)	78	2090.2	(111)
東 京	17.7	(+1.5)	1136.5	(72)	81	2081.2	(112)
大 島	17.8	(+1.1)	1814.5	(64)	99	2001.1	(112)
三 宅 島	19.2	(+1.0)	2210.0	(74)	117	1886.2	(113)
八 丈 島	19.0	(+0.8)	3448.5	(106)	162	1588.0	(112)
父 島	24.0	(+0.5)	1262.0	(100)	122	1996.2	(101)
千 葉	18.0	(+1.4)	1150.0	(80)	84	2123.5	(113)
銚 子	17.5	(+1.4)	1218.0	(72)	97	2190.2	(112)
館 山	17.7	(+1.1)	1326.0	(73)	92	2180.5	(113)
勝 浦	17.4	(+1.1)	1454.5	(74)	103	2163.6	(115)
横 浜	17.9	(+1.3)	1309.0	(76)	81	2211.1	(113)
長 野	13.9	(+1.2)	810.5	(86)	103	2096.2	(109)
松 本	14.0	(+1.4)	864.0	(84)	77	2277.4	(110)
諏 訪	13.1	(+1.3)	1025.5	(80)	82	2267.8	(108)
軽 井 沢	10.1	(+1.1)	957.0	(77)	93	2185.1	(112)
飯 田	14.5	(+1.0)	1316.5	(79)	114	2154.7	(107)
甲 府	16.7	(+1.2)	844.0	(74)	82	2292.3	(107)
河 口 湖	12.5	(+1.1)	1067.5	(68)	101	2146.9	(111)
静 岡	18.4	(+1.2)	1913.5	(83)	98	2284.8	(110)
浜 松	18.2	(+1.0)	1361.0	(75)	89	2317.3	(107)
御 前 崎	18.0	(+1.0)	1515.5	(73)	88	2391.0	(109)
三 島	17.9	(+1.2)	1437.5	(78)	95	2091.6	(108)
石 廊 崎	18.2	(+1.1)	1342.5	(76)	85	2254.6	(108)
網 代	17.9	(+1.3)	1497.0	(75)	89	2046.4	(115)
名 古 屋	17.8	(+1.2)	1266.0	(81)	89	2225.0	(107)
伊 良 湖	17.7	(+1.0)	1492.5	(92)	89	2355.6	(109)
岐 阜	17.7	(+1.1)	1864.5	(102)	103	2219.4	(108)
高 山	13.0	(+1.2)	1757.0	(101)	139	1780.4	(111)
津	17.8	(+1.1)	1466.5	(92)	94	2238.1	(109)
上 野	16.3	(+1.3)	1039.5	(73)	91	2045.2	(117)
尾 鷺	17.8	(+1.1)	2489.5	(63)	103	2106.1	(110)
四 日 市	16.7	(+1.2)	1955.5	(110)	94	2136.0	(110)
新 潟	15.5	(+1.2)	2044.5	(115)	158	1779.8	(110)
相 川	15.7	(+1.3)	1755.5	(115)	156	1768.9	(110)
高 田	15.4	(+1.2)	2968.5	(111)	165	1815.2	(116)
富 山	16.2	(+1.4)	2308.0	(101)	155	1877.3	(116)
伏 木	15.8	(+1.2)	2290.5	(105)	159	1916.7	(117)
金 沢	16.7	(+1.3)	2636.5	(115)	164	1964.3	(116)
輪 島	15.4	(+1.3)	2464.5	(119)	166	1777.8	(114)
福 井	16.4	(+1.2)	2055.5	(94)	157	1910.1	(117)
敦 賀	17.2	(+1.2)	2034.5	(98)	148	1866.3	(118)
彦 根	16.7	(+1.3)	1358.0	(87)	122	2053.2	(112)

京 都	17.9	(+1.3)	1435.0	(96)	95	2000.0	(114)
舞 鶴	16.3	(+1.1)	1395.5	(74)	136	1847.1	(121)
大 阪	18.5	(+1.0)	1103.5	(84)	82	2353.4	(118)
神 戸	18.4	(+1.0)	1037.0	(82)	77	2318.8	(114)
豊 岡	16.2	(+1.2)	1516.5	(76)	137	1766.0	(121)
姫 路	17.0	(+1.1)	948.5	(76)	77	2259.6	(114)
洲 本	17.4	(+0.9)	1121.0	(73)	86	2224.3	(114)
奈 良	17.3	(+1.2)	1065.5	(79)	96	2042.9	(114)
和 歌 山	18.3	(+1.0)	1216.5	(87)	80	2322.3	(114)
潮 岬	18.5	(+0.8)	1815.5	(69)	109	2424.0	(111)
岡 山	17.4	(+1.2)	830.5	(73)	66	2286.7	(116)
津 山	15.4	(+1.0)	1022.5	(73)	101	1983.8	(113)
広 島	17.8	(+0.9)	1453.5	(94)	99	2228.0	(112)
呉	17.8	(+0.9)	1286.5	(92)	90	2314.8	(115)
福 山	17.0	(+0.9)	1005.5	(87)	75	2328.4	(115)
松 江	16.6	(+1.1)	1752.0	(101)	133	2058.1	(122)
西 郷	15.9	(+1.1)	1714.5	(97)	132	2004.0	(118)
浜 田	17.0	(+0.9)	1595.0	(98)	112	2052.7	(118)
鳥 取	16.8	(+1.2)	1548.5	(84)	136	1937.0	(118)
米 子	16.9	(+1.2)	1539.5	(90)	130	2079.2	(122)
境	17.0	(+1.2)	1652.0	(90)	128	2036.0	(121)
徳 島	18.2	(+1.0)	1185.5	(74)	90	2362.0	(115)
高 松	18.3	(+1.2)	759.0	(67)	79	2276.5	(114)
多 度 津	17.9	(+1.0)	859.5	(78)	85	2331.4	(113)
松 山	18.1	(+1.0)	1225.5	(88)	97	2143.0	(109)
宇 和 島	18.2	(+0.8)	1437.0	(84)	98	2068.8	(109)
高 知	18.5	(+0.9)	2136.0	(81)	98	2366.4	(113)
宿 毛	18.5	(+1.0)	1534.0	(74)	99	2270.5	(110)
清 水	19.3	(+0.6)	1994.0	(79)	106	2363.2	(111)
室 戸 岬	17.8	(+0.6)	1761.5	(72)	107	2358.9	(111)
山 口	17.0	(+1.0)	1775.5	(93)	108	2068.2	(114)
下 関	18.3	(+1.0)	1674.0	(99)	97	2103.0	(114)
萩	17.2	(+1.1)	1407.5	(84)	95	1981.4	(116)
福 岡	18.8	(+1.2)	1508.0	(91)	103	2055.7	(111)
飯 塚	17.5	(+1.2)	1658.0	(93)	107	2034.5	(114)
大 分	18.2	(+1.1)	1205.5	(70)	92	2192.0	(113)
日 田	17.3	(+1.2)	1435.5	(78)	101	2028.1	(115)
長 崎	18.6	(+0.9)	1928.0	(103)	110	1998.0	(110)
巣 原	17.3	(+1.0)	2625.5	(114)	95	1991.7	(110)
平 戸	17.6	(+1.0)	2176.5	(100)	102	1951.7	(112)
佐 世 保	18.5	(+0.9)	1963.5	(100)	107	2118.9	(113)
雲 仙 岳	14.1	(+0.8)	2728.0	(93)	114	1509.0	(107)
福 江	18.2	(+0.9)	2410.0	(105)	132	1957.9	(114)

佐賀	18.4	(+1.2)	1569.0	(81)	102	2145.6	(112)
熊本	18.5	(+0.9)	1983.5	(100)	97	2123.4	(109)
人吉	16.9	(+0.8)	2088.0	(83)	114	1754.4	(99)
牛深	19.3	(+0.8)	1775.5	(86)	114	2110.6	(111)
宮崎	19.1	(+1.0)	2149.5	(82)	101	2269.5	(111)
延岡	18.2	(+1.0)	1994.5	(82)	96	2275.8	(112)
都城	18.1	(+1.0)	2316.0	(87)	112	2054.2	(109)
油津	19.2	(+0.5)	2280.0	(83)	105	2133.4	(113)
鹿児島	19.9	(+0.8)	2321.0	(96)	126	2053.9	(108)
阿久根	18.6	(+0.8)	1929.5	(87)	119	2092.7	(110)
枕崎	19.3	(+0.7)	2439.0	(106)	127	2068.2	(111)
屋久島	20.6	(+0.7)	3646.0	(80)	156	1646.2	(111)
種子島	20.6	(+0.5)	2260.0	(90)	123	2012.0	(113)
名瀬	22.4	(+0.4)	2483.5	(86)	163	1513.5	(116)
沖永良部	23.2	(+0.4)	1497.5	(82)	130	2061.2	(113)
那覇	23.9	(+0.4)	2132.0	(100)	137	1838.1	(109)
名護	23.4	(+0.4)	1815.0	(87)	149	1857.6	(109)
久米島	23.9	(+0.5)	2071.5	(94)	132	1934.3	(115)
宮古島	24.4	(+0.4)	1704.0	(84)	132	1745.1	(102)
石垣島	25.0	(+0.3)	2268.5	(111)	137	1942.3	(107)
西表島	24.5	(+0.4)	2385.5	(110)	143	1773.2	(105)
与那国島	24.6	(+0.4)	2576.5	(114)	146	1686.8	(108)
南大東島	23.8	(+0.1)	2412.5	(151)	136	2035.1	(98)

日数の値の横の) は、日数を求めるための日別データに欠測等が含まれていることを示す。

5 順位更新表 2025年

平年差（比）が観測史上1位を上回っている地点 (12月20日までのデータによる)
過去の平年差（比）と同値は「=」で表す

年平均気温の平年差が最高値を上回っている地点

地点名	2025年(12月20日まで)			これまでの最大 平年差(西暦年)	開始年
	平年差 °C	値 °C	平年値* °C		
札幌	+1.9	11.5	9.6	+1.8 (2023)	1877
稚内	+1.8	9.2	7.4	+1.5 (2023)	1938
北見枝幸	+2.1	8.8	6.7	+1.6 (2023)	1942
旭川	+1.7	9.4	7.7	+1.6 (2023)	1888
留萌	+1.6	10.0	8.4	+1.5 (2023)	1943
羽幌	+1.6	9.9	8.3	+1.5 (2023)	1921
岩見沢	+1.7=	10.1	8.4	+1.7 (2023)	1946
俱知安	+1.6=	9.2	7.6	+1.6 (2023)	1944
小樽	+1.6=	10.8	9.2	+1.6 (2023)	1943
寿都	+1.8	11.0	9.2	+1.6 (2023)	1884
網走	+1.9	9.2	7.3	+1.8 (2023)	1889
紋別	+2.1	9.1	7.0	+1.8 (2023)	1956
雄武	+2.2	8.6	6.4	+1.8 (2023)	1942
釧路	+2.0	9.0	7.0	+1.8 (2023)	1910
帶広	+2.1	9.7	7.6	+1.9 (2023)	1892
広尾	+2.2	9.8	7.6	+2.1 (2023)	1958
室蘭	+2.0	11.2	9.2	+1.7 (2023)	1923
苦小牧	+1.8	10.1	8.3	+1.6 (2023)	1942
浦河	+1.7=	10.3	8.6	+1.7 (2024)	1927
函館	+1.8=	11.6	9.8	+1.8 (2023)	1872

年平均気温の平年差が最低値を下回っている地点

なし

年降水量の平年比が最大値を上回っている地点

なし

年降水量の平年比が最小値を下回っている地点

地点名	2025年(12月20日まで)			これまでの最大 平年比(西暦年)	開始年
	平年比 %	値 mm	平年値* mm		
前橋	63	784.0	1238.4	64 (1963)	1896

年間日照時間の平年比が最大値を上回っている地点

地点名	2025年(12月20日まで)			これまでの最大 平年比(西暦年)	開始年
	平年比 %	値 h	平年値* h		
釧路	111=	2093.9	1894.7	111 (1924)	1910
上野	117	2045.2	1751.0	114 (2018)	1937
舞鶴	121	1847.1	1525.9	118 (2023)	1947
大阪	118	2353.4	1994.7	113 (2023)	1890
神戸	114	2318.8	2031.6	111 (2023)	1897
姫路	114	2259.6	1981.9	110 (1994)	1948
津山	113=	1983.8	1751.0	113 (1967)	1943
呉	115	2314.8	2019.1	110 (1994)	1923
福山	115	2328.4	2021.6	113 (1984)	1942
松江	122	2058.1	1680.2	119 (1973)	1940
浜田	118=	2052.7	1737.1	118 (1940)	1898
鳥取	118=	1937.0	1644.0	118 (1978)	1943
米子	122	2079.2	1709.1	121 (1940)	1939
境	121	2036.0	1681.1	120 (1939)	1892
徳島	115	2362.0	2048.8	113 (1994)	1893
高松	114=	2276.5	1996.2	114 (1978)	1941
多度津	113=	2331.4	2066.2	113 (1994)	1893
萩	116=	1981.4	1707.9	116 (1994)	1949
佐世保	113=	2118.9	1878.7	113 (2022)	1947
福江	114=	1957.9	1716.8	114 (1994)	1962
沖永良部	113	2061.2	1823.0	108 (2018)	1969

年間日照時間の平年比が最小値を下回っている地点

なし

(注) これらは12月20日までの観測値を使った集計結果であるので、年末までのデータを加えた確定値では変わる可能性がある。

平年値*は日別平年値を平均または合計したものである。

平年値とは1991～2020年の30年間の値を平均したものである。

○本資料では、特に記載のない限り全国の 153 の気象台等での観測値を用いています。ただし、地域平均については、それらから三宅島、八丈島、父島及び南大東島を除いた 149 地点での観測値を用いています。関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 知識・解説 > 気象の観測 > 地上気象観測 > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/>

